

磯子地区連合町内会

自由記載欄

問4 最近気になること、心配なこと

60歳代	高齢者が家族にいじめられていないか、確実に調べて欲しい。
70歳代	青信号を渡っているのに信号無視して乗用車等突進して過ぎて止って一步出ていたらぶつけられ飛ばされそうな体験を2回しています。又、旧道の方からも、青になっても入ってくる進んで行く車も見かけます。浜の信号です。
70歳代	⑨ゴミ分別、資源の活用
60歳代	マンション居住者間の交流、連携
60歳代	外で遊ぶ子供達の姿が見られないこと。
70歳代	住環境に関して、風致地区の建造物高さ緩和政策。
60歳代	隣近所で話合うチャンスがなくなりつつあります。
60歳代	猫へのえさやり、犬の糞の始末などマナーの悪い人への注意。
50歳代	プリンス跡地問題
60歳代	タバコの投捨等、罰金をかけてほしい。
50歳代	地域であまり交流が無いこと。
70歳代	日常の“つきあい”“挨拶”が稀薄なのは、大変気になりますネ
30歳代	火災等の犯罪
50歳代	子供達のマナーの悪い事は特に気になり注意をします。すると子供は素直に聞き入れますが、大人のような口調で言い返す子供がものすごく気になります。
60歳代	⑨にも関連するかと思うが、ペットの散歩時のふんの始末、ゴミのポイ捨て衛生面が気になる。
50歳代	地域と在日外国人との関係
70歳代	認知症の高齢者が日中ブラブラしている。施設等に入所した方がいいと思うが…。(家族が面倒みていない!!)
60歳代	若いママが子供の手を引き赤信号で渡る姿を目にする。自動車が通らなくても赤信号では待つ習慣を付けないと、何時かは巻き込まれる危険性がある。遵法精神の徹底を期待する。まず大人から。
40歳代	高層マンション群の開発案が磯子区にある事。
40歳代	岡村中学の生徒の下校時のマナーの悪さ。(一部生徒ですが、自動車2人乗りで磯子警察前の16号を逆走していたり、狭い道の真中を走り自動車が来てもどかず大変危険です。
50歳代	高齢者だけの世帯が増えている中での町内会役職の当番制はきつい。
60歳代	近隣の方々が誰か、入居や引っ越しがあっても分からない事が多い。
70歳代	一年間の自治会の班長の仕事がまわってきたら、地域へ奉仕したいが老化した心身では、何かの折、責任を持てない。安易に引き受けられないなあと悩みます。
40歳代	一人で生活している人の事。
70歳代	美しい日本語が消えて行きつつある。女言葉等、特に!!
70歳代	犬のふんが大変多く、夜はふんでしまうので必ず持ち帰ってほしい
70歳代	子供、大人関係なくすれちがったら挨拶する。
70歳代	社宅、又は一人住まいアパート・マンション住人が多く、近所付き合いが皆無
60歳代	旧プリンス跡地の高層マンション建設に伴う人口増と交通問題。
40歳代	道幅が狭く緊急車輛の入れない道もかなりある。水道水の水質(鉛)
60歳代	地域の中学生・中学校が問題が有り過ぎて心配です!

問5 自身のことで、困っていることや手助けがほしいこと

60歳代	病気などの時は買い物の手助けがほしいと思います。
60歳代	青少年の育成に皆が協力してほしい。
70歳代	土日休日、毎朝8時半から5時15分まで大工をやっている、生き甲斐です。しかし、妻が認知症にかかり悩んでいる。
70歳代	お互いに“気づかう”心掛けが大切ですネ。 小生、現在は健康ですので、出来る事は出来るだけ自分で!そして、機会があれば、お手伝いするようにしている。
60歳代	飼い犬のマナー、糞の片付け
50歳代	特にありませんが、ゴミ出しマナーの悪い事が?
60歳代	現状点では2世帯なので良いが、どちらか1人になった時は生活面介助が欲しい。
60歳代	現在は困っていない
40歳代	今後の地域の高齢者のお世話

60歳代	1～12までの事例を現在は家族で対応しているが、10年後は不可能な事が沢山ある。
	団地内の問題に個人情報もれている。
70歳代	庭木の手入れがだんだん出来なくなりました。気軽にお願いが出来ればと思います。
40歳代	磯子で買える品はほぼ「食料品のみ！」です。下着や靴下すらもバス・電車などを利用しなくてはなりません。書店すらありません。これではお年寄りはお困りだと思います。トイザらスなど不要です。区役所の管轄外かもしれませんが、総合的にスーパー等（駅ビルなども）あったら助かります。20年ほど前磯子に移り住みましたが、それ以後全て街が発展していないのは驚かざるを得ません。
60歳代	現時点では特になし。
70歳代	元気にしていますのでお世話をする方です。
60歳代	今の所手助けがほしい事なし
40歳代	詳しい情報はインターネットでしか見られる事。パソコンを持ってない人やみかたのわからない人間は情報入手どころか排除されている事。
50歳代	ごみ出しのときの分別が難しく迷うことが多いです。詳しく載っている冊子のようなもの(写真つき)を皆に配っていただきたいと思います。 精神の病を抱えた家族の自律ができるようにそのような場を地域の中に多く作ってほしい。 ・精神の病の家族を抱え、仕事をしている。 職場が遠く、交通費は金額支給とはならず、家計を圧迫しているが、高収入ということで年金もその家族の分の支払いをするようにと請求される。障害者年金も出ず、貯金もできず。将来の見通しが全く立たず不安です。
50歳代	庭に他家の猫がフンをしていくのをやめさせたい。
70歳代	町内会のサークル参加。現在現役主婦をこなしている。
70歳代	ゴミ集積所の掃除ですが、出来ない週は気軽に代わって欲しい。

問6 地域に困っている人がいた時、協力できること

60歳代	学園隊、毎朝20分間児童の登校に信号のないところに立って安全のためのボランティア活動をしている。
60歳代	若い方々が集まる楽しみを考えたい。
70歳代	市民のためボランティア修理、大工している。
40歳代	すみません。自分の子供がまだ低学年なのでなかなか出来ませんが、午前ならいろいろ参加可能です。
60歳代	ゴミ出しは粗大ゴミがメイン、家庭ゴミ、資源ゴミは相談。
50歳代	現在は仕事があるので難しい。時間があればいくつかの協力はできる。
70歳代	磯子小学校、学援隊に登校の際のお手伝いしています。
70歳代	80歳ですのでお手伝い出来ません。
40歳代	フルタイムで仕事をしている為、お手伝い協力ができません。申し訳ありませんが…。
50歳代	入院している子供達に絵本の読みきかせてやってみたい。
50歳代	すみません、職場が遠く、残業もあり東京でボランティアをしており朝早く帰りは遅く、外反母指もある為、地域の方の手伝いは難しいです。
70歳代	現在地区ケアプラザ施設のボランティアをやっている。
60歳代	仕事をしているので時間が無い。
70歳代	主人92才共にサークル参加。
60歳代	90歳の父親を介護しているので今は協力できません。

問7 参加してみたい地域活動

40歳代	夜の仕事のため、なかなかむりが有ります
60歳代	学園隊。
70歳代	大工、シルバーセンターが、がんばっている。
50歳代	仕事を持っている為、行動する時間がありません。
70歳代	山王台小学校での「ふれあい体操」の世話係（3年目）
70歳代	高齢ですので悪しからず
40歳代	ゴミの分別やゴミを減らすことには非常に関心があります。 もっと磯子区民にゴミの分別が徹底するようなお手伝いがあれば参加したいと思います
70歳代	(NPO)の会員として、子育て支援、男性〇〇の手伝い。
60歳代	その場その時に出来る範囲の仕事。
70歳代	自治会の家庭防災連絡員をしている。

問 8 地域活動に参加したきっかけ

60歳代	町内会長、訪問員から。
60歳代	町内会長に誘われた。
70歳代	若い頃趣味でビデオやった。それが元でシルバーセンターで20年、今は大工です。
50歳代	頼まれた
60歳代	役員選出時くじ引きで当番にあたってから。
50歳代	父親が町内会長を長年勤めていたので、その手伝いから。
40歳代	自治会の集会で他に誰も引き受けてくれる人がいなかった。
70歳代	出来る限り参加するよう心がけている。
50歳代	町内会の回覧担当となり、新聞等配布のお手伝いをする事となりました。
60歳代	地区の役員をさせて頂いてから。
70歳代	老人会として保育園の見回りを1ヵ月1回30分しています。
60歳代	やろうとする意欲や気持ちを踏みにじる人がいない(ボスの人がいない)
70歳代	団地・建物の大規模修繕計画検討委員会参加。
70歳代	回覧で見て入部しました。

問 9 地域活動に参加又は継続するために必要な条件

40歳代	夜の仕事のため、なかなかむりが有ります
50歳代	やりがいのあるもの
60歳代	習慣化・記念日には記念品を四季を通し贈呈を決める(～の日等)。参加したら参加記念日を配布したら、このアンケートも隔年位で取ってみて計画したらどうでしょう。
70歳代	自治会館が欲しい
50歳代	参加する時間が必要
70歳代	足が痛いのでちょっと
70歳代	夫婦で町内会の行事に参加している。

問 10 あなたの町で自慢できること

60歳代	友愛の訪問員さん達の活動が活発
60歳代	住民が何事にも協力的
60歳代	鉢植えを置くなら花が咲くまでの過程が見られる工夫をお願いしたい。
40歳代	色々な世代の人たちの相互の交流がある。
70歳代	地域に密着していないので不明。
60歳代	小学校が近くて、子供の様子が分かっていい。
30歳代	街灯が明るく静かな町
40歳代	区役所、図書館がきれい、産業道路沿いに緑が豊富。
70歳代	磯子区更生保護女性全員
60歳代	逆に道路がせまく心配です
50歳代	お花をあちこちで目にすることができ、鳥もいろいろな鳥をみることができる。
60歳代	町内役員の方がボランティアでやっている事(資源回収)などを若い働いている人達は知らないと思う。私も知りませんでした。
60歳代	所属している町内会では、いろいろな行事を行っています。参加する方は同じですが少しづつ、でも新しい方の参加があればと思います。

問 1 1 知っている団体及び名称

60歳代	防災拠点運営委員
60歳代	名称は知っているが活動内容は分からない。
60歳代	消費生活推進員
70歳代	防犯指導員、環境事業推進委員、家庭防災員
50歳代	消費生活推進員
20歳代	消費生活推進員
70歳代	家庭防災員、明るい選挙推進員
60歳代	環境事業推進員、自治会、町内会長
50歳代	磯子区猿の飼育ガイドライン推進協議会（ボランティア団体）
60歳代	ケアプラ、地区センター、コミュニティハウス、連長会

問 1 2 地域情報の入手手段

60歳代	当自治会には、一人暮らしの高齢者が4人います。また、集会所では、外部から先生を招いての水彩画教室があり、その教室には、4人の方が全員参加して、月1回、3時間、集中して絵に取り組んでいます。発表会もあり、励みにもなります。高齢者はどうしても引きこもりがちになりますが、決して、そうたくてしている人ばかりではないのです。積極的に声を掛け、お誘いすれば体がきつくない限り、出かけていらっしやいます。公の機関の企画したものは、遠くまで足を運ぶ必要もあり、億劫になりますが、地域の顔見知りの者のちょっとした働きかけの方が
50歳代	仕事をしていると情報が少ない
60歳代	他地域の行事にも参加
60歳代	区に出向く
60歳代	市のホームページ

問 1 4 「誰もが幸せにくらせるまち」づくりを達成するために、どのようなことに取り組んでいくことが必要か

70歳代	子供と老人が地域内で一緒に活躍が出来、お互いに話し合うことの出来る活動が自然です。今最も必要なのは自治会館集会所です。方法を教えて下さい。
50歳代	独居老人のお世話、または老人のいる世帯、又、子育て世帯、まずは両者を把握し、地域担当、保健師さんと連携をとりあえる地域住民がたくさん必要であると思う。
70歳代	安心して子供を生めて、安心して子育てができる環境づくり。老後安心して暮らせる環境づくり。
50歳代	日常の仕事で手いっぱいです。誰がどこで困っているのかわからないので手をかすことはできない。
60歳代	民生委員は一人ぐらしの人に声をかけているようですね。若人二人の世帯にも声かけは必要に思います。
70歳代	町内会の組織を活用した具体的テーマの優先順位をつけた地区毎の取り組みが一番有効と考えます。しかし現状町内会にも加わらない人、（人間関係のもつれから）移動の激しいところもあるので、ゴミ出しなどの最小単位で組織を編成して地区毎の課題を突っ込んで話し合う場があればと考えます。
30歳代	・防犯の向上 ・静かな町づくり
50歳代	まず一戸一戸を知り、独り暮らしや年寄りの方などの話し相手になってやり、無理をしないくらいに会話をします。
60歳代	昔の家族団らんの良さを、息子や孫に伝承できる地域の福祉保健の執行が、何をどうすれば良好に向かうか考えて下さい。
60歳代	お年寄りや身体の不自由な方々にとって、道路がとても歩きにくいと思います。又、自転車に乗った人達のマナーがとても悪く、危険がいっぱいだと思います。
70歳代	地域の住人同士が、より親密に共通の情報を持ち合うことが必要。
60歳代	毎年行われている健民祭に参加役員として協力している。子供会に協力している。
70歳代	地域の老人会へのサポート。健康などに関する講演会の開催。

60歳代	自分の経験を活かした子育て等、気軽に若い方にお話をするチャンスがあると良い。
60歳代	一人暮らし老人の世話（自分には出来ないが）
60歳代	朝から夜までボランティアにんでいます。
50歳代	誰もが参加できるような行事などを実施して、皆が顔なじみになれば良いと思う。
30歳代	・子供達の野外活動時間帯に買い物や散歩に出かける。 ・一人ひとりのゴミ出しや、地域のルールを守って気持ち良く暮らせるように努める。
60歳代	情操教育となる環境をみんなで作くり、それを守り育てる地域となるような工夫が出来ないのだからと常に考えています。
70歳代	私は東京大田区から新装（昭和47年）に入居した。当時は子供が大勢でした。子供会にも活発に様々な活動をしていた様だ。今では、小学生5、6人、しかも北と南に別れて通学している様です。大正から昭和時代は1夫婦で5～8人多くて12人も居た。
60歳代	「一人ひとりが何かを始めるきっかけとなるように」を役員だけの目標にしないで、沢山の方々が思える様にしていかなければと思います。
40歳代	世代の異なる、あまり毎日のことに関わる機会が少ない人々の間で、何か共通のものをもって交流をすること。お祭り、運動会などこれまでも行われているが、もっと簡単に頻繁に行えるものがあると良い。夏休みのラジオ体操は（お世話する方が大変かもしれないが）昔のように学校の夏休み中ずっとあったら良いと思う。
30歳代	安全・安心で美しい街であれば目標を達成できるものと考え、公安の充実と清掃部門の強化をお願いしたい。
30歳代	認知症予防の為に脳の健康教室（学習療法）を続けてほしい。皆が（お年寄りも）頭も体も健康でい続けるために。
60歳代	現在仕事をもっているのが、体力的にも時間的にもなにも出来ないのが実情ですが、仕事をやめて、体力があれば清掃等に参加したい。まず街をきれいに明るく、だれもがアイサツをかわせるようになれば犯罪も〇〇も少なくなるのではと思う
50歳代	増加する高齢者に対するケア
60歳代	「ルール」は最大多数の人が幸せに暮らす基本事項です。ルールと一言で言っても色々あるが、法的ルール、躰的・習慣的ルールを含め、ルールを守ることが如何に誰をも幸せにするかに取り組んで欲しい。現代の風潮として自己中心的傾向が強すぎる。自由という物が勝手気ままと誤解されている部分がある。自由とはある規則の枠内ならば、敬老の念や子育て等、相手を思いやる重要性が身についてくる。全ての年代の人間尊重ができるような、相手の立場に立つことのできるような人作りが基本ではないでしょうか。
40歳代	「誰もが幸せにらせるまち」という目標の磯子区地域福祉保健計画は具体的な目標を広報すべきです。
70歳代	健康、安全、安心、高齢者家族への支援。子供から老人までの幅広い交流（小学校と地域の交流）
50歳代	町内全員で協力をする事
40歳代	地域福祉保健計画という名前がかたくなるので、もっとわかりやすいネーミングでもっとPRした方が良いのでは。
50歳代	官民一体になって、積極的に取り組む。
70歳代	駅前の歩道橋の汚れ、特にエレベーターの汚い事、たまに荷物が多い時利用しますが、外側＝基元、もっときれいに気持ち良く利用出来る方法はないかと。
60歳代	高齢者が多く、近所の一部の方々が活動してくれているように見えます。お手伝い出来るような事もありますが、きっかけ作りが大変そうなので現在何も手伝っていません。
50歳代	団塊の世代が増えているので、老人会のヤング版を作る。健康を維持するために公園などでのラジオ体操。
	環境問題について、ゴミ処理について協力的に〇〇して整理している。
70歳代	「誰もが幸せにらせるまち」当然の事で、どのようにしたらと云う事ですが、住民一人ひとりが健康で住まれる地域にしたのは住民次第です。

40歳代	それぞれの団体役員の方が、地域によってかなり高齢化となり、プラス、次に続く方がいない場所もあるのではないのでしょうか。或いは、若い方と高齢の方と協力し合える場もないというか（意識の違い）。歴史の古い町とはいえ、時代に応じた対応も必要だと思います。特に健民祭などに参加すると、それを痛感します。
50歳代	あいさつ（例えばゴミ出し時のあいさつ等）
30歳代	犬のふんや、たばこのすいがら、ゴミのポイすてなどがなくなるように厳しく罰して欲しい。緑や花にあふれるゴミのない美しい町になる事を望んでいます。
30歳代	保育園になかなか入れない。仕事がしたくても保育園が充実しておらず。保育園は区役所で決めているようですが、なかなか希望の保育園には入れず結局、社員のままでは仕事にならずパートにせざるをえない。保育園は子供に何かあるとすぐ迎えに来て下さいで、仕事を続けるのが難しい。保育料は所得で決めているということですが、もう少し補助がありもう少し安くしてほしい。子供が具合が悪いとすぐ帰され、行けない日が多い時は保育料を日割りにするなど親が働きに行けない分、安くするべきだと思う。
50歳代	ゴミ収集の場所のクラス等の対策
40歳代	住民の不平、不満、不安の声を汲み上げるの仕組み作りが肝要と思います。
60歳代	・ 町内のつながりを強くする。 ・ 各年齢の方達の集会が必要。
60歳代	21年1日に引越して来たので当地域の事はあまり分からないのでコメントは出来ません。
30歳代	高齢者世帯と若い世帯の交流が増える形で何か出来ると良いと思います。
60歳代	1. 団塊の世代が停年となり、今後老人が増加する。その対策は早めに考えておく。福祉の働き手として考えたらどうか。 2. 少子化対策として、安心、安全に出産、子育てが出来る磯子区を目指すことが大切ではないか。
70歳代	高齢者（自分も含めて）地域で皆を支え合える。チームワークのグループがあったら良いと思います。週一回位、昼食弁当（手作り）を提供出来る施設があったら良いと思います。（1人暮らしの安否を知るためにも）
40歳代	顔を知っているだけの近所の人とあいさつできる地域であると防犯にもつながり、困った時に助け合えるのでは？個人では話しかけづらいです。
40歳代	①磯子駅前の計画的な再開発、都市機能の整備 ②プリンス坂の公道化
40歳代	隣近所での声かけ挨拶
70歳代	近所の人との会話
40歳代	他人の立場に自分をおきかえて、考えられる心をもつこと（自分中心に物事を考えない）
60歳代	最近、おまわりさんのパトロール姿を見かけた事はありません。交番にも常時おまわりさんに居て欲しいと思います。（夜は特に）
60歳代	旧態依然とした自治会の役員が参加するような会合からは建設的意見は出てこないと思います。自治体を解体、一掃する方法が良いかも？
60歳代	大人が子供達へ常に目をくばってやる、どこの子供でも悪い事は「悪い」とおしえてあげられるような声かけ、まずは大人から子供への「あいさつ」を合言葉に日々声をかけてあげたい。
70歳代	隣近所の方とのつき合いが殆どありません。もう少し声をかけ合えたらいいなと思いますが、やはりわずらわしいのでしょうか。留守（2、3日）の時の植木の水あげとか、ゴミすてなどお互いに頼んだり、頼まれたり出来たら良いと思う。声かけ運動を始める。
60歳代	町内会活動が例年通りを守って、この10年変化なし。少子高齢化社会に対応する時期だと思います。町内会活動を活発にして、多くの人の参加出来る方法を工夫してほしいです。役員だけ何かをするのは無理でしょうから、協力をもとめたらいかがでしょうか。
70歳代	もっと町内会役員の方に一生懸命〇〇様と接する努力をすることが大切だと思います。
30歳代	同世代のつながりはありますが、他世代とのつながりや接点がなかなか作れません。同世代の連携ができる様になったら良いと思います。
50歳代	だれにでも笑顔であいさつ。

50歳代	中区から越してきて地域として「誰もが幸せにくらせるまち」づくりとして、いろいろなことに取り組まれているところは素晴らしいと思いました。隣り同志なのに、随分とふんいきが違い驚いております。町内会回覧の担当も交代制というところもすごいことと思いました。
70歳代	ここの自治会は自治会館が無い。小さな公園(ブランコとすべり台)がある静かな住宅地でしたが年寄りの買い物に必要と朝6時台から夜10時台までバスが通るようになりました。エンジン音、ブレーキ音で地域で困っている人もいる。(夏でも窓をあけなくなりました。子供の野球をしている声も少なくなりました。自治会館があればG30のゴミ分別の話オレオレサギの話住宅火災報知器の話など講師の話など聞けるのですが…今は回覧だけです)
60歳代	認知症の親を抱えています。働きたくても働ける時間帯がなかなかとれません。親に合わせての動きで一寸だけ働いています。親一人子一人が多くなる現状、介護保険むけではみきれなくなります。その時のために一日も早い託老所をお願いします。
60歳代	高齢化が進んでいる昨今、近隣への関心を持ってほしい。
70歳代	足が痛くなって健康であることの大切さを思います。足及び体にいい体操をして頂くと健康と皆と友達になれて良いと思います。
50歳代	誰もが幸せにというのはそれぞれ価値観が違うので難しいと思います。自分達の地域で今まで通り、子供達、高齢者を見守って行く事が大切だと思います。私達の自治会には色々なサークルがありそれぞれに参加され楽しまれています。
60歳代	地域の老人や子供達皆が幸せに。
60歳代	コミュニケーションがとれる工夫がいる。そのために「たまり場」のようなサロンは有効と思っている。そこでいろいろな情報をキャッチできる人材が必要だと思う。「福祉コーディネーター」という方かもしれない。
40歳代	顔を知ってるだけの近所の人とあいさつできる地域であると防犯にもつながり、困った時に助け合えるのでは？個人では話かけづらいです。
70歳代	磯子の街は、どんどん高齢化が進み、子供の数がどんどん減っているようです。若い人達が安心して住め、子育てもできるように、医療(産科、小児科) 保育施設の充実が必要と思われる。そういう取り組みに力を入れていると分り評判になると人が集まります。
50歳代	必要とされる作業や仕事などの需要と供給の関係をわかりやすく皆に知らせることが出来るような仕組みがあるとよいと思います。
60歳代	介護施設や老人ホームの増設
60歳代	救急医療になるのでしょうか。隣近所の一人住いの安否・確認を町内会の活動にすえていきたいと思います。
60歳代	高齢者のいろいろなお世話は必要ですが、それと同じ位これから、子育てをする方へのいろいろな補助や協力がもっと必要ではないか？
70歳代	どの設問にも「健康」の文字・問題点を入れるべきではないでしょうか。ホームページを見れない家庭もあると思う。
40歳代	いろいろな取り組みがつくられていてすごいなと思います。広報やホームページでみて知ることはできますが、なかなか参加したりする機会がもてません。知っても入っていくことができません。どうやってそれらに参加、関与する人を広げるかがむずかしいですね。
60歳代	ハイキングを提案。
70歳代	企画の多数の参加

問 1 5 磯子区役所の各課や社会福祉協議会が取り組むべき事柄で気づいたこと

70歳代	夏休みだから〇〇へ行こう！ではなく、毎日の生活の中でお互いを知り、ゲーム等を教え合える。区役所、社会福祉会の方々はそのお手伝いをしてほしい。もっと地域に密着した活動を頼みます。
50歳代	介護保険に関する仕事をしていますが、独居のお年寄りで、ヘルパーサービスを利用されていても、タイミングが悪く、ゴミを出せないケースがとても多いです。
50歳代	①入院したら家に帰宅できない患者様が多く一人暮らしが多いので単身の家庭をサポートする ②働きたくても保育園が充実していないので働けない

70歳代	地域福祉の理念は良く理解するところですが、まだまだPR不足、地域福祉の取り組みが抽象的で漠然としか理解でされていない様に思います。現状広報紙ぐらいしかPR徹底の方法が無いかも知れませんが、PRで意識の高揚を図って下さい。細かい地区別に長期計画で具体的取り組みを計画していく事が大事だと思います。
50歳代	地域ごとに会館を使った、老人向け体操や「まんざい」など企画に配信。
60歳代	磯子区役所の職員の皆様は、対応が親切だと思います。
70歳代	地域の密着度を更に向上させること。
60歳代	皆さん一生懸命任務をはたされているようで別にありません。
60歳代	社協の活動内容が分からないので書けない。
60歳代	町内会は区役所の下請けです。各自の自治会を運営して、その他の社・協・役所の〇〇、とても大変です。
60歳代	地域のボランティアをどこまでされているのかわかりません。
50歳代	ボランティアでいろいろなことをさせていることが多いが、たくさん職員がいるのだからまず実施したらどうでしょうか。
70歳代	戦後になって人間に弛みが出たと思っている。戦後、子供の保護者会の席上で私は、子供の内に人間の礼儀と作法は変わりなく教えるべきだと発言した。ところが、全員から戦争が終わった自由になったと非難され。私は30年50年の日本を見ると、席をけてでた。教育は50年100年と言われている。礼儀作法のない人間にどんな法を作っても無駄と思っている。
60歳代	参加してみたいと思える様な内容の提案をしてほしい。
40歳代	隣近所、地域の人々の間で、十分なコミュニケーションが出来ていない状況では、各個人が横のつながりを「始める」のは障壁が高いので、参加しやすいイベントや集まりを企画して、結果としてこれまで言葉を交わすことの少なかった人々の間につながりをつくるようにして欲しいです。若者向けには、インターネットの情報発信ももっとしたら良いと思います。
30歳代	明るく真摯な対応と確実な行動の実施。
60歳代	育児中の母・父等、又、最近では高齢者にも感じるが、公共マナーを教えることを考えて、電車やバスの乗り降り通路での歩行態度等目にあまる、マナーを守ることが全てに通じている気がする。だれもから気持ちよく暮らせる街づくりを目ざして欲しい。
50歳代	高齢者対策の強化。
40歳代	磯子区役所は市民の信頼をえる活動をすべきです。
70歳代	区役所はアイデアと支援、指導。地区達と社協はもっと積極的に活動の推進と運動のPR。自治会、町内会、役員は会員に呼びかけて運動を盛り上げる（現在は一般の関心薄い）
50歳代	誰でもわかりやすいことばで連絡をしてほしい。災害時の避難体制と医療の充実。
40歳代	ボランティア貯金のような物があればいいなと思います。例えば、ボランティアや自治会活動に参加したらポイントがもらえて、自分が年をとって手伝って欲しい時、そのポイントが使えるような物があれば自治会活動にも積極的に参加できるのではないかと思います。
60歳代	社会福祉協議会は本当に必要なの？行政の縦割りから生まれた社協かな！
50歳代	あまり沢山の事を一辺にやろうとせず、少しずつ実現させていくべきであろう。
50歳代	私たちにとって、1番身近な公的機関は区役所。何かあれば区役所に聞きに行く。ところが、あまり専門的な知識を持った人がいない。（年金・税金等）
	〇〇の件にて、よく待たされてやっと相談出来ると思う。
50歳代	老人家庭の実態調査。
60歳代	お年寄りの方のお世話ももっと家族を中心にできる社会であり、お手伝いするにも他人では限界があります。
70歳代	職員の人数を削減する事！外から見ると単に時間つぶし大の職員もいる様だ。
70歳代	行政について 定期的に健康セミナー（講師）大学の体育系の人を招いて、体力測定等々のイベント行事はいかがでしょうか？
40歳代	他人とかかわることの苦手な一人暮らしの生活に困っている様な人を助けてあげてほしい。本当に困っている人が生活保護が受けられず、要領の良い人だけいい思いをしているのは納得がいかない。

70歳代	磯子の街は、どんどん高齢化が進み、子供の数がどんどん減っているようです。若い人達が安心して住め、子育てもできるように医療（産科、小児科など）、保育施設の充実が必要と思われる。そういう取組みに力を入れていると分かり評判になると人が集まります。
40歳代	昔からいわれる“お役所仕事”であってはいけないのに事務的に人との対応を処理することが少しあると思います。
60歳代	「いそごでエコ」プロジェクトは不要です。オリジナルエコバッグ配布不要。蛍光灯普及支援必要無し(大型電気店で推進しているしエコに対する自覚は市民にすでに浸透している)福祉保健課へ、支援活動と支え合い活動は同じような車、分割して予算を余分に取りたくないようにしてください。税金の無駄使い！福祉関係者や支援関係者の研修会はどの程度の効果があったか疑問？参加者は少人数決まった人、その人達が地域に帰り啓発活動をやっているとは思えない。(何人かの参加者がいたから区民に浸透していると思うのは間違いです)
50歳代	福祉はほんとに困っている人々に向かっていくよう役所はしっかり監督すべきだと思う。ボランティアは交通費以外は払うべきでないと思う。そうでなければボランティアとは言わないとおもいます。
	何事もそうですが、関係者だけが知っていることが多いと思います。誰にでも関心がもてるように度々のPRが必要だという気がします。
60歳代	パソコンを持っていない方や操作の出来ない方が沢山いると思います。そういう方達はホームページ等見る事が出来ませんが…。こういう事の対処を考えてほしい。
50歳代	不況の中、年金支払いの難しい家庭も増えていると思います。給与の額だけで判断をされるのではなく、それぞれの家庭の事情も御配慮いただけたらと思います。
70歳代	65歳以上の一人暮らしの方にはお元気ですか？と一ヶ月一回訪問していますが80歳以上の夫婦二人住まい又息子と母親の2人住まいが多くなってきました。仲の良い夫婦だけではありません自分でもどうしてあげたらいいか分かりませんが。一人暮らしの方は磯子センターでお〇〇弁当が食べられる(実費負担)そうですが少し離れているこの地域の人は参加していない様に聞いています。
60歳代	入院すると(オムツ必要時など)かなり高額のオムツ代がかかります。扶養などではかかりません。このギャップを考えていただきたいものです。
60歳代	上記の方々とは地域と遊離していると思う。坂の多い地域、階段のある地域等、地域性をもっと理解するべきです。行政の方は特に慣れた頃に転勤等でなかなかむずかしいのかもしれない。また、声を出す方の意見にひっぱられてそれがほんとうに必要なことなのか検討されないで案に組み入れたりする。高齢者、障害者への配慮ある町づくり、ニーズを考えるならもう少し深く考えてほしい。理想と現実はいちがいがあります。
40歳代	他人とかかわることの苦手な一人暮らしの生活に困っている様な人を助けてあげてほしい。本当に困っている人が生活保護が受けられず、要領の良い人だけいい思いをしているのは納得がいかない。
50歳代	介護を経験した立場から高齢者の公的施設をもっともっと増やして欲しい。また在宅の高齢者で、介護保険を使うほどではないけれど、ちょっとした用事を誰かに頼めるような仕組みが出来て、スムーズに日常生活を送る助けになるとよいと思う。
70歳代	磯子台地域は、磯子駅・区役所等へ徒歩で行くのに現在は私道を通っているが、歩行者が安心して大手を振って通行できる公道の確保をお願いします。この件は、横浜市・磯子区の行政が、地域の幸せの街づくりのため積極的に取り組んで解決するのが当然でありますので宜しくお願いします。※私道(旧プリンセス坂)(磯子3-11ニックハイム磯子横)
60歳代	特に気づくことありません。
40歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・小児医療費助成の年齢制限や所得制限をなくす。 ・学童を地区センターや保育園内に作り、利用しやすいように ・道幅を広げる(区画整理)等、安全できれいなまちづくり ・私道部分で古い水道管(鉛)がつかわれているところを教える。また公道と同じく交換してほしい。

60歳代	有識者、専門家、経験者などでプロジェクトチームを作り、そこで検討してしっかりしたプランを作成する。
60歳代	区役所を協議会の連携をより良くする。(情報交換)
70歳代	昨年9月〇〇〇に走りされました。保健〇でその対応、蜂の行動パターンをしっかりと教えて下さり、大変助かりました。カラスの家と共に時々広報で認知して欲しいと思います。
70歳代	認知症等判断能力に問題のある老人の保護。

問16 あなたの町で、こんな取組があったらいいなと思うこと

60歳代	子供会が現在、休会とのこと復活し活発に活動し老人会等との交流が必要か。(子供会は子供達で運営させ大人はサポートが良い)
50歳代	・子供を2, 3人位ずつでも預かる体制 ・老人の身より 名ばかりの身寄りになっています サービス券とかを発行してやってほしい事をサービスする
70歳代	・自治会館のような自由に集まれる場所の獲得 ・防犯や防災問題がゴミ出しの方法や地域の清掃などなど具体的問題課題を話し合いお互い情報交換が出来るようになると、もっと先に進めるように思います。
70歳代	時々は老人家庭(サービスを利用していない)を、福祉の方で訪問して状況を見てもらうことも良いのではと思います。
60歳代	女性は周りの人や友達とのコミュニケーションがとれるのですが、もし主人が一人暮らしに成ったら、回りから孤立しそうで心配です。男性の一人暮らしの人のケアを考えてほしいと思います。
70歳代	町内会に参加していない人が地域の情報を知り、協力的になるためにどうしたらよいか等。街灯の管理は町内会でしている事を、おそらく非加入者は知らない。又は、災害時に相互援助できるのか。
50歳代	便利屋さん 何か頼みたい事とか相談とか気軽に聞いたり頼んだり出来る所。
50歳代	カラスがうるさい。駆除してほしい。
60歳代	教育委員会が他地区でバックアップしている親子、祖父、子で出来るスナッグゴルフを考えて下さい。
60歳代	昨年より老人会が発足しました。自治会長役員の方々が良い老人会になるよう努力している。良い方向に行くよう協力をしたい。
40歳代	夜カラスが多く飛んでいて、鳴き声がうるさいので駆除してほしい。
60歳代	高齢の親を看護した経験等を活かした協力が出来ると良いですね。今は忙しくてお手伝いが出来ませんが、少しずつ心掛けたいと思います。
60歳代	老いた人と若い人が馴染まない事は決して無いと信じている。若い方を理解する場等の集いが必要です。昔のように、孫と老人との疎通が社会を育てると思います。
60歳代	自治会が高齢になってきたため、問5の様にちょっと困ったことの手助けが出来ると男性のグループを立ち上げたらと望んでいます。
60歳代	各地のプールにはトンボの「やご」が生息しています。大人・子供と助ける行事があると情操教育として学校でもゴミとして処理している実態を含めてとりあげてはどうでしょう。
70歳代	生き物は子供の内に掟を厳しく指導すべきだと考える。現代の無法の様な社会が誠に残念でならない。戦後国民は感謝する事を忘れていたようだ。
60歳代	新しい住人の方々(マンション・新しい家が増えて)との交流がスムーズに出来たらと思うのですが。
40歳代	お年寄りや小さな子供のいる母親など、イベントがあっても参加できない人もたくさんいると思うので、そういう人も交流してできるような仕組みがあったら良い。近所の一人暮らしのお年寄りの見守りボランティアもやって欲しい人の希望を募ってみると、以外にいたりしないのかと思う。
70歳代	公園愛護会の充実した活動を目指しています。濱ロードサポーター隊の結成。
30歳代	大型ショッピングセンターの誘致
40歳代	磯子区のマスタープランを改正した方が良い。内容と現実が違いすぎる。小型バスを増便したいとマスタープランに記載されていたが、実際はバスが減ってきている。お年寄りにとってバスが減る事は、地域福祉の低下である。

70歳代	青果や鮮魚などの移動販売者が来ていて、高齢者を中心に利用者が多い。（これは合法的な行為なのか！？）衛生面での役所の指導が必要ではないかと思う。
60歳代	一人暮らしのお年寄りが多くなっていますので、定期的に訪問して話し相手、相談相手になるようなことがあるといいと思います。
50歳代	人と人とのコミュニケーションをもっと取れば良い。
70歳代	高齢者がもっと元気になれるような事。
60歳代	私はバスに乗らず歩く事が多いのですが、歩道にゴミ（菓子袋、弁当パック、缶等々）が目立って拾っていきませんがとりきれません。年代を問わず「ゴミ拾いの日」を決めたら「掃除すると汚さない」という習慣ができるのでは。コンビニの人（店側）もしっかり無駄な袋を渡さないよう。
70歳代	久良木公園の木をもう少しきれいにしてほしい。（木の枝を落としてもらいたいです。）
70歳代	自治会にみんなで集まる場所、自治会館がほしいです。
50歳代	今やっている事で十分だと思う。
60歳代	気軽に参加出来る情報（例えば興味を生かして出来る様な手芸、簡単に出来るもの）折り紙、習字等が、会館とかコミュニティーハウスで出来たら良いと思います。
50歳代	退屈をしている高齢者の為に、近くで（町内会館等）集まって楽しめる事を。
	病院の相談場所がとても短い時間の診断のみで、もっと利便性が良かったらいいと思う。
60歳代	自転車のマナーの悪いのが大変困っています。高齢者が多くなっている中、歩道をスピードで走る自転車が多いので、なんとかして欲しいと思っています。よろしくお願い致します。
40歳代	乳幼児（母子）、小学生の居場所づくりへの取組み。
50歳代	インターネット・パソコンについての学び
40歳代	区役所前の美空ひばりの記念碑はどんなものでしょうか…「美空」と音符の「ミソラ」との語呂合わせには賛成しかねます。
60歳代	町内の人達と話し合う機会がほしい（いつも同じ方以外の方たちと広く話したい）
70歳代	今年は天皇、皇后両陛下が金婚式を4月になさり、お目出たいことでした。自治会も今年で40周年でしたので、長く住んでいる方の町夫婦で金婚の方達も居ることですので、これから毎年当事者に夫婦に何かしらのお祝いを自治会でして上げる様、提案してみます。ちなみに私はもう一人です。
40歳代	老人だけではなく子供が集まって気軽に活動できる何か…あったらよいと思います。
70歳代	高齢者のサークル活動 ・社交ダンス ・将棋 ・料理教室 ・麻雀 ・カラオケ ・太極拳 ・囲碁 ・ハイキング ・野菜作り
40歳代	夜遊びしている未成年にゴミ拾いをさせる。
70歳代	地区の高齢者が増加するのに対策はされていないよう無関心な所がある。従来より近隣の町内会が老人会を立ち上げて盛大に行事を行っているが、当町内は老人会は無いし、中々作る気がない。（申し込みはしてるが）敬老の日の祝日も、市でお祝いを廃止したので町内も廃止するとの事で以後全部無しとなった。（近隣の町内会は町内会と老人会とで祝日を出している）老人達は黙っているが内心は長年住んでいる所で淋しい思いをしていると思う。是非考えて貰いたい事だ。
50歳代	磯子まつりみたいな行事は小さい子どもにとっては「小さい時、おまつりで・・・」という印象？思い出作りにずっと続けてほしい行事です。
60歳代	越して来て気の付いた事、非常にお年寄りの多い町、もっと子どもとお年よりの交流があると、若い母親はもっとお年寄りの方に接し、お年寄りを大事にいたわる心がほしい。そして自分中心でなく、子供中心に。お年寄りの話せる場。
70歳代	パトロール、町内でのスポーツ大会など、ラジオ体操とかグランドゴルフ行事や講習などしても参加する人が非常に少ないが区から率先してやっていただけたらよい。歩行会など（散歩程度）

60歳代	あいている施設を利用して、オープンにお茶を楽しむ場所がほしいです。人々が集まって話が盛り上がりこそ、連帯感助け合いの気持ちが育っていきます。
70歳代	一人暮らしの多い世の中でもっと町会の民生委員の方の態度のやさしさがほしいと思います。
30歳代	子供とお年寄りが共に活動する機会。
30歳代	子育てサークルが増えてきている様ですが、ロコミや紹介など特別なルートでないと入りづらいのが現状です。区役所で子育てママの集う会をもっと多く企画してくれれば交流の機会も増えると思います。各地区で月1回程度では少なすぎると思います。
50歳代	お金なくても長くできる。お年寄りや精神の障害がある方も参加ができる。アートセラピーやミュージックセラピーや、ひざや腰の痛み防止のとりくみ(寝たきりになる方は、メタボの方以上にひざ、腰の故障がきっかけの方が多いと聞いています。)気功や健康体操の無理なく長く続けられるものがみなに普及されたらと思います。地域の回覧でもいいので、医療費、介護費の節約にもなると思います。
70歳代	自治会の住人が高齢化しています。役員を辞退する人もでてきました。中年の主婦は仕事をしています。子育て中(子供2人、3人)の若いお母さん。そして高齢者。自治会活動がだんだんきびしくなります。
60歳代	おもちつき、子ども会や、老人会のバス旅行等。
60歳代	これから高齢者が増え多くなり(私もです)まだ働ける70歳代もおります。スイッチON磯子ですね。出来る様な仕事も沢山あると思います。短時間ででも昔とった杵柄も生かせる様な事は考えられないでしょうか？
60歳代	老人会の活動の活発化。
60歳代	磯子駅前に歩道橋がいつもきたない。美化の〇〇〇の方々が草花の手入れをしてくださってありがたいが歩道橋は範囲でないようです。小学生や中学生も参加して楽しくできないでしょうか？最近暇な方はいらっしやらないので、高齢の方でも元気な方はなかなか取り組めないですね。子供達とやるようなイベントにすればまた参加していただけるかもしれません。
40歳代	夜遊びをしている未成年にゴミ拾いをさせる。
50歳代	介護を経験した立場から高齢者の公的施設をもっともっと増やして欲しい。また在宅の高齢者で、介護保険を使うほどではないけれど、ちょっとした用事を誰かに頼めるような仕組みが出来て、スムーズに日常生活を送る助けになるとよいと思う。
60歳代	掲示板にもっと地域の出来事をのせたり、又、気軽に歌やお話の集う機会を増やしたい。
40歳代	花の苗や種を配布してみどりの多い町に。
60歳代	高齢者から子供まで楽しめるイベント
60歳代	道路歩道にゴミがない町にする。
60歳代	救急車を増やす。
60歳代	出来れば道にベンチ等があったら良いと思います。
70歳代	現在は主婦業未だ出来てますが、此の先80才を超えて来ると、今まで出来たことが難しくなると思います。そういう時は、たすけて頂くと非常に嬉しいと思います。それがいつ来るか一寸心配です。